

鈴与商事株式会社

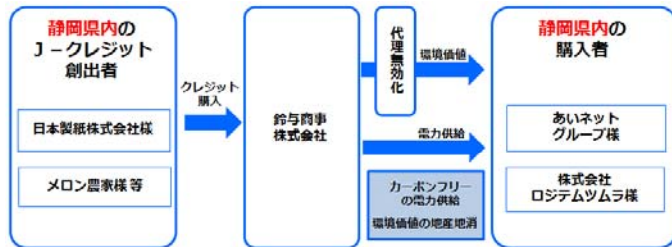
鈴与商事株式会社

実施地域：静岡県

■ 取組概要

・鈴与商事は、平成26年4月より、小売電気事業者として地元静岡を中心とした電力供給を展開しておりますが、今般、富士宮市北山にて社有林の森林間伐促進プロジェクトに取り組む日本製紙株式会社様、木質バイオマスを導入したメロン農家様など、静岡県内にてCO2排出量削減プロジェクトに取り組む複数の事業者様より、プロジェクトにて創出されたJ-クレジットを買い受け、CO2排出量ゼロの電力へ変換した上で、当社の電力をご利用頂いているお客様に提供致します。

・具体的には、弊社の電力供給先であり、CO2排出量削減に取り組まれている、あいネットグループ様、株式会社ロジテムツムラ様の平成28年7月～9月の電力使用におけるCO2排出量（550t-CO2の見込み）を、買い受けたJ-クレジットで代理無効化することによりオフセットし、CO2排出量ゼロの電力として提供致します。



■ クレジット創出者の声

日本製紙株式会社

実施地域：静岡県

静岡県内の森林間伐を促進

・日本製紙株式会社は、国内に約9万ヘクタールの森林を所有し、その全てSGEC森林認証を取得、木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として持続可能な森林経営を行っています。

・今回の取組みで活用されたJ-クレジットは、富士山南西麓に位置する北山社有林（富士宮市）の適切な森林管理（間伐）活動によるCO2吸収が認証されたもので、今後も、このような取組みを介して、地域との共生を図ってまいります。

■ 電力使用者の声

あいネットグループ

実施地域：静岡県

電力購入先は、信頼のおける
地元企業であることが重要な選定基準

・平成27年6月より順次、電力購入先を従来の大手電力会社から、地元企業の鈴与商事へ変更しました。当グループでは、地域貢献を重要な使命と考え、これまで地域の方々と共に歩んで参りましたので、電力購入先を切替える際にも、信頼のおける地元企業であることを重要な選定基準としました。

・今般、鈴与商事から、静岡県内のメロン農家による未利用資源（木質バイオマス）の活用や、森林間伐プロジェクトによって創出された地元産の環境価値を、電力とセットで提供して頂けるとのお話を頂きました。同じ静岡県内の企業として、温室効果ガス削減に取り組まれている地元業者様の支援に繋がればと思い、提案を受け入れることとしました。

・私も結婚式場のお客様は、地元にお住まいの方が大半であり、地域の皆様に支えられておりますので、これからも地域イベントへの積極的な協賛を行っていくと共に、今般の地産地消への取組みに参加することで、環境面からも地域貢献の役割を果たしていければと思います。

あいネットグループ 代表取締役社長 杉山茂之



静岡市にある教会の建物



静岡市にある教会の建物

■ 今後の展望

・鈴与商事では、今般の取組みとして、地元で創出された環境価値を地元で活用する「環境価値の地産地消モデル」の実現に向けた第1ステップであり、今後、環境に配慮した電力メニュー、地産地消に対する市場評価、活用等の検証を進め、平成28年度中に制度化が見込まれる電力料金メニューに応じたCO2排出係数（メニュー別排出係数）の早期導入を検討します。

株式会社ロジテムツムラ

実施地域：静岡県

オフセットされた電力を購入することで、
当社のCO2削減目標の達成に大きく寄る

・今年の4月から、電力購入先を従来の大手電力会社から地元企業の鈴与商事へ変更しました。

・ツムラグループとしては、CO2削減目標を中長期的に設定し、地球温暖化防止に貢献する取組みを進めておりますので、電力購入先を切替える際には、経済合理性はもちろんのことですが、CO2排出係数の低い事業者であることも重要な選定基準としました。

・電力部門のCO2削減に取り組んだ後は、機器改善による省エネ対策としてLED化など、更なる省エネ化の検討も進めております。しかしながら、空調が使用電力量の大部分を占める倉庫業において、保管商品の温度管理を維持しつつ、さらに節電活動を行うことは、自社の企業努力だけでは非常に難しい課題でした。

・今般、鈴与商事から代理無効化によるオフセットの取組みを伺い、地球温暖化防止に少しでも貢献できればと思い、提案を受け入れることに致しました。オフセットされた電力を購入することで、当社のCO2削減目標の達成に大きく寄ることになりました。

・今後、メニュー別排出係数のリリースも検討されているとお話も頂きましたので、こうした提案を頂きながら、グループ全体での環境対策に引き続き取り組んでまいります。



株式会社ロジテムツムラ 代表取締役 大塚 隆雄 氏



株式会社ロジテムツムラ 代表取締役 大塚 隆雄 氏



株式会社ロジテムツムラ 代表取締役 大塚 隆雄 氏

・電力事業の開始以降、再生可能エネルギーを中心とした電源構成にて電力供給を行って参りましたが、新たに「環境価値の地産地消モデル」の実現に向けた取組みを進めることで、更に環境への配慮度を高めると共に、CO2排出量削減に取り組まれている地域の事業者様を支援させて頂くことで、地域に密着した地方新電力としての役割を果たして参ります。

2017年2月時点

